

取扱説明書

保証書付き

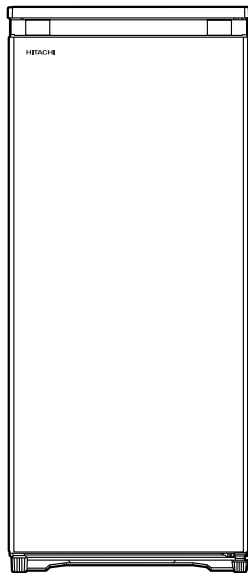
保証書は裏表紙に付いています

日立冷凍庫 家庭用

型式

アール ケー シー アール

R-KC11R



このたびは日立冷凍庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この冷凍庫は家庭用です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保管してください。

「安全上のご注意」(→P.2~4)をお読みいただき、正しくお使いください。

日立家電メンバーズクラブの My家電への製品登録をおすすめします

ご登録いただきますと以下のサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス料金割引
- お知らせ
- パーツショップ送料特典
- など



登録は
こちら

左のコードを読み込むと
製品登録ページへ
アクセスできます。

※読み込めない場合は以下のURLを入力してアクセスしてください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

- ご登録に費用はかかりません。(無料)
- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブをご覧ください。

HITACHI
Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
無線LAN機能使用上のご注意	4
アプリ機能について	7
準備する	8
使いはじめるまでの手順	8
移動・運搬の準備(引っ越しをする)	9

使いかた

各部の名称とはたらき	10
操作パネルのはたらき/温度調節/ 各設定時の目安温度	10
収納食品例	11
ストック確認	12
スマートフォンと連携(ペアリング)する	14
MACアドレスの確認	18
その他無線LAN機能の使いかた	19
アプリの見かた	20

お手入れ

お手入れ	22
部品の取りはずしかた・取り付けかた	23

お困りのときは・アフターサービス

お困りのときは	24
仕様	30
収納できる食品の重さの目安	30
別売部品	30
お客様ご相談窓口	31
保証とアフターサービス	32
保証書	32



日本国内家庭用
Use only in Japan




安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は、表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

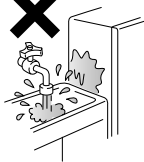
火災や感電、けがなどを防ぐために

警告

設置するとき



- 屋外や軒下など、水のかかるところには設置しない。
(絶縁が悪くなり、漏電し感電の原因になります)



- 湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける。→P.9 (販売店にご相談ください)
- 地震に備えて転倒防止処置をする。→P.8
- 本体の周囲はすき間をあけて設置する。→P.8 (冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれがあります)

電源や電源プラグ・コードは

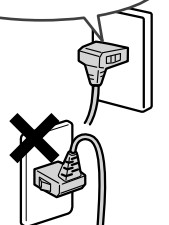


- 傷つけない
感電・発火・火災の原因になります。
傷つけのおそれのある取り扱い例
・加工する ・束ねる ・無理に曲げる
・重い物をのせる ・引っ張る ・はさみ込む ・ねじる
- タコ足配線、延長コードは使用しない。
- 傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- ぬれた手で触らない。
- 背面の機械室内に配線させない。



- 交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う。
- コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- お手入れの際は抜く。→P.22
- 長期間使用しないときは抜く。
- 定期的に電源プラグについたホコリを乾いた布でふき取る。→P.22

交流100V・
定格15A以上単独で



収納できないもの



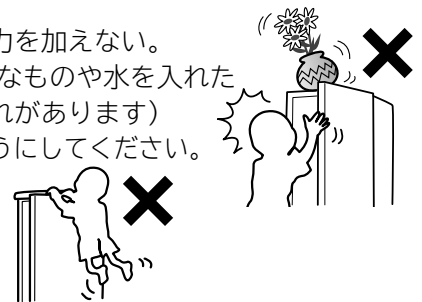
- 薬品や学術試料を入れない。(厳密な温度管理が必要なものは保存できません)
- 引火しやすいものを入れない。(引火・爆発する危険があります)
- ドライアイスを入れない。(袋等に入れると破裂する危険があります)



ふだん ご使用のとき



- 本体にネジ等の鋭利なもので傷をつけない。(冷媒が漏れると発火・爆発の原因になります)
- ドアやドアの内側の部品、庫内の部品にはぶら下らない、乗らない。
- ドアを大きく開けすぎたり、開いたドアに寄りかかるなどして無理な力を加えない。
- 本体の上(トッパテーブル)にはものを置けますが→P.10、不安定なものや水を入れた容器などは置かない。(ものが落下したり、ぬれて感電したりするおそれがあります)
- トッパテーブルの上に物をのせる場合は、冷蔵庫本体からはみ出さないようにしてください。
- 本体や庫内に水やし尿をかけない。
- 可燃性スプレーを近くで使わない。
- 庫内では電気製品を使用しない。
- 分解・修理・改造は絶対にしない。
- 霜取りを早く行うために機械的な器具、ドライヤーなどの熱器具または火気を使用しない。



火災や感電、けがなどを防ぐために

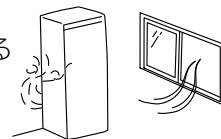


警告

もしものとき



- 異常や故障のときは、電源プラグを抜き運転を中止して、すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。
《異常・故障の例》
 - ・電源プラグや電源コードが異常に熱い
 - ・電源プラグや電源コードに深い傷や変形がある
 - ・焦げ臭いにおいがする
 - ・ピリピリと電気をを感じる
- 可燃性ガスが漏れているときは、本体やコンセントに触れず窓を開け換気する。
- 側面や天面（冷却回路）を傷つけたときは換気して電気製品の使用を避け販売店に相談する。



廃棄するとき



- リサイクルや保管時にお子さまの閉じ込みが懸念される場合は、ドアパッキングを取りはずす。
- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。
(放置して冷媒が漏れると、引火・爆発のおそれがあります)



ドアパッキングを取りはずす

無線LAN機能について(無線LAN機能による遠隔操作)



- 自動ドアなどの自動制御機器の近くで使用しない
無線LANからの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作する原因になります。
- 医療用電気機器のある部屋では使用しない
無線LANからの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作する原因になります。



- 心臓ペースメーカーを本機に近づけない
無線LANからの電波が心臓ペースメーカーの作動に影響を及ぼすおそれがあります。
心臓ペースメーカーをお使いのかたは本機のご使用を専門医にご相談ください。

けがや事故などのおそれ

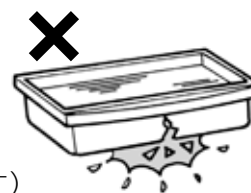


注意

食品を収納するとき



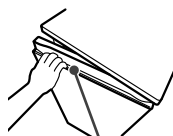
- クリアトレイ、クリアケースやクリアバスケット類に水を入れて製氷しない。
- クリアケース、クリアバスケットに食品をつめこまない。
- ドアポケットの底面まで入らない食品や容器は入れない。(無理に入れない)
- 食品はクリアトレイ、クリアケースより前に出さない。
- におったり変色した食品は食べない。(腐敗により病気の原因になることがあります)
- 庫内を冷凍に設定しているときは庫内にビン類を入れない。
- 凍っている食品や容器(特に金属製)をぬれた手で触らない。



ドアを開け閉めするとき



- ドアを強く開け閉めしない。
(食品が落下するおそれがあります)
- ドアの手掛け部以外を持ったり触ったりしない。
(指をはさむおそれがあります)
- ドアに足を近づけすぎない。



手掛け部

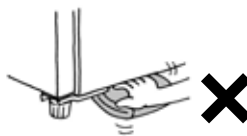
- 長時間ドアにすき間ができたままになっていると、床に結露水や霜取りの水が滴下することがあります。ドアはすき間ができないように確実に閉めてください。
- ドア開閉時の異音や摩耗粉などの異常に気づいた場合は、使用をやめて点検を依頼してください。

→P.31

お手入れのとき



- 底面に手や足を入れない。
- 背面の機械室に手や足などを入れない。



安全上のご注意 ~つづき~

けがや事故などのおそれ

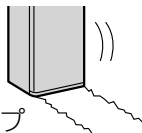


注意

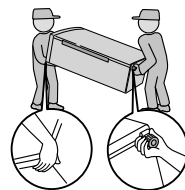
移動・運搬・設置のとき



- 横積み輸送はしない。
- トップテーブルをクレーン等で吊らない。
- 運搬時にトップテーブルのふちを使用しない。
- 移動させる際は、床面を傷つけることがありますので、シートなどを敷いてください。
- 背面・側面などがついたりしない。
- 背面の機械室に手を入れたり、コンプレッサーに触れない。



- 食品や氷を取り出す。
- 床材を傷つけたり、庫内に残っている水がこぼれたりすることを防ぐ保護用のシート・布などを敷く。
- ドアが開かないようテープなどで固定する。また、電源プラグや電源コードは、たれ下がらないようにテープで固定する。
- 天面後部と前脚部を持って2人以上で運ぶ。
- 床が丈夫で水平なところに調節脚でしっかり固定する。



無線LAN機能使用上のご注意

お客様、または第三者による誤ったご使用、ご使用中に生じた故障、その他の不具合、本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いません。本製品は日本国内でのみ使用できます。一般的な無線LAN機器として、ご家庭宅内でお使いください。

本製品は以下の目的で運転履歴や故障履歴などを収集します。そのほかの目的には使用しません。

- サービスの向上や新しいサービスの開発・改良に使用します。
- 修理対応やご相談窓口にご相談いただいたときの対応向上のために使用します。
- 品質向上のために使用します。
- 個人情報の取り扱いなど詳細は「日立冷蔵庫コンシェルジュアプリ」の利用規約をご覧ください。利用規約は「日立冷蔵庫コンシェルジュアプリ」を初めて起動するとき、または「メニュー」ボタンより確認できます。

内蔵している無線LANアダプター

本製品には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として工事設計認証を受けた無線設備を内蔵しており、無線局の免許を申請する必要はありません。また、電気通信事業者の検査は必要ありません。次の事項を行うと法律で罰せられるおそれがあります。

- 本製品に内蔵している無線LANアダプターの分解および改造
- 銘板・内蔵している無線設備の適合表示を消す

無線LANルーター

- すべての無線LANルーターおよび住宅環境の無線LANへの接続は保証できません。
- コンクリート、鉄筋、金属が使われている建造物内、障害物の近く、同じ周波数帯(2.4GHz帯)を利用する機器(Bluetooth®機器やパソコン周辺機器など)の近くでは、電波が届かなくなったり、電波が途切れたりすることがあります。
- 通信規格はIEEE802.11b/g/n(2.4GHz帯のみ)のいずれかに対応しているものが重要です。5GHz帯の通信規格には対応していません。
- 本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターを経由して接続してください。本製品は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。

セキュリティ関連

- 無線LAN機器を利用する場合は、暗号設定の有無にかかわらず、電波を使用している関係上、傍受される可能性があります。
- 暗号化方式はWPA2またはWPA(いずれもTKIPまたはAES)の設定ができる無線LANルーターを使用してください。
- 無線LAN機能は、電波を利用して本製品と無線LANルーターとの間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波がある範囲内であれば障害物(壁など)を超えてすべての場所に届くため、通信内容を盗み見られるまたは不正に侵入されるなどの可能性があります。
- 無線LAN機能の設定時に利用権限がない機器およびネットワークとの接続はしないでください。
- 廃棄したり第三者に譲渡する場合は、「登録情報の全消去」を行ってください。
- 第三者から譲渡された場合は、第三者からの不正アクセスなどを防ぐため、「登録情報の全消去」を行ってください。

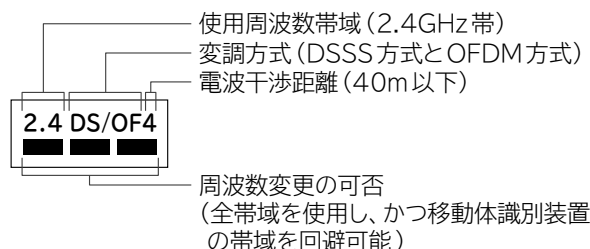
電波・電波障害

通信方式の仕様

無線LAN IEEE802.11b/g/nに対応しています。

使用周波数帯

本製品が使用する無線の周波数帯の様子は右記のとおりです。
(銘板に記載しています)



本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- ①本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ②万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口(→ P.31)にご相談いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
- ③そのほか、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りなことが起きたときは、スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口にお問い合わせください。(→ P.31)

本製品を次の場所で使用すると通信が不安定になる場合があります

- 磁場、静電気、電波が発生するところ(本製品以外の電子レンジなどの機器の周辺)
- 本製品と同じ周波数帯(2.4GHz帯)を利用する機器(Bluetooth® 機器やパソコン周辺機器など)の周辺
- 電波が反射しやすい金属物で覆われた場所

スマートフォンと連携(ペアリング)

- 無線LAN機能の設定時にセキュリティ対策を行っていない機器およびネットワークとの接続をしないでください。
- 予期できない問題が発生した場合、本製品とペアリングしたスマートフォンやその他外部機器の内部に保存されているデータが破損したり消失する可能性があります。
万一の場合に備えて、事前にバックアップしてください。
- 本製品との接続において、スマートフォン、その他外部機器の内部に保存されているデータの破損または消失および接続機器の故障については、いかなる場合においても当社では一切の責任を負いません。
- 一時的に通信が切断された場合、設定内容の送信や使用状態が更新されない場合があります。
運転中は、特に通信状態を確認しながら使用してください。
- スマートフォン、無線LANルーターの種類によって、通信感度や通信距離、通信時間が異なります。
通信状態を確認しながら使用してください。
- 無線LAN機能による通信によって発生した損害については、製品の不具合を除き当社では一切の責任を負いません。

無線LAN機能使用上のご注意 ~つづき~

アプリ機能

- 本書で記載している画面、イラストは説明用のものであり、実際と異なる場合があります。
- 本サービスや機能はアプリのバージョンアップにより内容が変更されることがあります。また、予告なくサービスを停止する場合があります。
- アプリの利用規約とプライバシーポリシーに同意のうえ、お使いください。
- アプリはすべてのスマートフォンで動作保証をするものではありません。機種によっては動作が不安定になったり、うまく動作しない場合があります。
- アプリのご利用には、「日立家電メンバーズクラブ」へのログインが必要です。
- アプリを使用する場合、本製品の無線LAN機能の設定を「設定あり」にしてください。工場出荷時は「設定なし」が設定されています。

輸出規制

本製品を輸出される場合、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規制など、外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

商標

本書および本製品に同梱の取扱説明書に記載されている他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。また、本文中では「™」「®」マークは記載していません。

- Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- Google Play、Google Play ロゴ、Android は、Google LLC. の登録商標です。
- iPhone は、Apple Inc. の商標です。
iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- iOS は、Apple Inc. のOS名称です。
IOS の商標は、Cisco Systems Inc. のライセンスに基づき使用されています。
- App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Setup™、WPA™、WPA2™ は、Wi-Fi Alliance® の登録商標または商標です。

ソフトウェアライセンス

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれ当社および第三者の著作権が存在します。本製品には、当社が開発または作成したソフトウェアモジュールも含まれていますが、これらのソフトウェアモジュールおよびそれに付帯したドキュメント等には、当社の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。また、本製品は、オープンソースソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールが含まれています。当該ソフトウェアモジュールについては、別途著作権者その他の権利を有する者がおり、かつ、無償での使用許諾のため、現状のままでの提供であり、それらの著作権者は、適用法令の範囲内で一切保証（明示するもの、しないものを問いません）をしないものとされています。また、当社は、当該ソフトウェアモジュールおよびその使用に関して生じたいかなる損害（データ消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインターフェースの不適合化等も含まれます）についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

当該ソフトウェアモジュールの使用条件などの詳細につきましては、下記 URL をご参照ください。当社以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を掲載いたします。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/license.html>

また、当該ソフトウェアモジュールに関する入手方法、お問い合わせについては、以下の URL をご参照ください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/inquiry/>

アプリ機能について

アプリ機能とは

「日立冷蔵庫コンシェルジュアプリ」(以降は「アプリ」)を使用して本製品をスマートフォンと連携(ペアリング)させると、以下の機能がご利用できます。

ペアリングは一度行えば、使用するたびに行う必要はありません。

- 収納した食品の重量を管理する「ストック確認」

ストック管理したい食品をアプリから登録すると、重量センサーが重さを検知してストック状況をアプリで確認することができます。

- 庫内の中身をチェックできる「食材管理」

保存する食材をスマートフォンで撮影し、購入日や経過日数を記録すると、一覧で確認することができます。賞味期限・消費期限を登録しておけば、プッシュ通知でお知らせします。

- 操作方法を閲覧できる「サポート機能」

操作がわからないときや困ったときに、取扱説明書をスマートフォンから閲覧できます。

- 本製品のソフトウェアを最新に更新する

必要な環境

インターネット接続環境がある

プロバイダー(インターネット接続事業者)と常時接続のブロードバンド回線の契約が必要です。ダイヤルアップやスマートフォンのテザリングではご利用できません。

無線LANルーターが設置してある

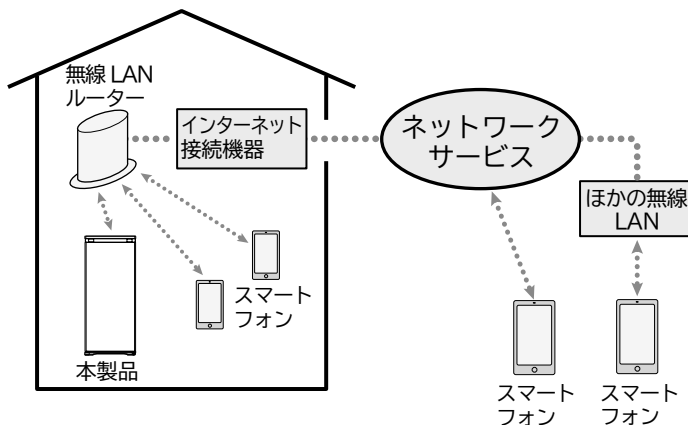
- 暗号方式WPA2またはWPA(いずれもTKIPまたはAES)の設定ができる無線LANルーターを使用してください。
- 通信規格はIEEE802.11b/g/n(2.4GHz帯のみ)のいずれかに対応しているものがが必要です。5GHz帯の通信規格には対応していません。
- モバイルルーターは動作保証の対象外です。

対応のスマートフォンがある

- AndroidまたはiOS(iPhone)のスマートフォンを使用してください。無線LAN機能に対応していないスマートフォンはご利用できません。タブレット端末は動作保証の対象外です。対応OSのバージョンについては下記のサイトまたは右記のコードからご確認ください。
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/rei/series01/index.html>



接続イメージ図



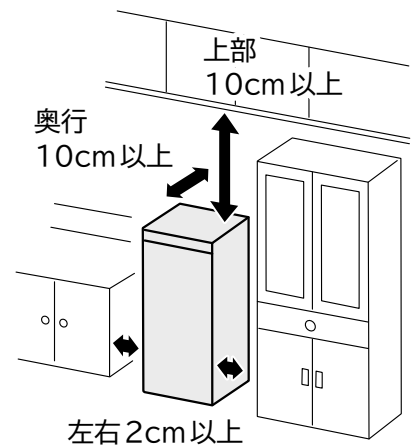
- インターネット接続やアプリのダウンロード、スマートフォンでの操作などに必要な通信費は、お客様のご負担となります。
- 本製品と無線LANルーターが通信できない場合は「未接続」状態になり、スマートフォンからの操作はできません。本製品や無線LANルーターを移動する場合はご注意ください。
- 本製品1台に対し、最大5台のスマートフォンと連携できます。ほかの人が操作した直後は一時的に操作を受け付けません。

準備する

使いはじめるまでの手順

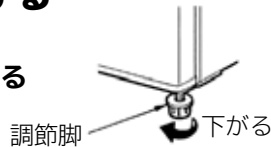
1 次のような場所に設置する

- 周囲を左右2cm以上、奥行10cm以上、上部10cm以上あけることができる
- 床が丈夫で、水平なところ
じゅうたんや畳、塩化ビニール製の床材で、変形や変色のおそれがある場合は、板(1cm厚以上)を敷いてください。
- 熱気・直射日光が少ないところ
冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。
- 湿気が少なく、風通しの良いところ
さびや結露の発生をおさえます。
- 周囲に十分な放熱スペースがあるところ
※本体の側面(中央部)は表示寸法より少し大きめになる場合があります。
余裕を持って設置してください。
- テレビなどからはなれたところ
雑音や映像の乱れを防止します。



2 本体を水平に調整・固定する

本体前面下側の調節脚を回して、
がたつきがないように水平に固定する
(イメージ図にて説明しています)

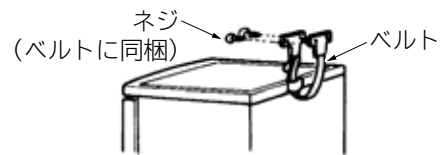


お知らせ

- がたつきがあると、異音が発生するおそれがあります。
- ドアを開いた状態で手を離したとき、ドアが動く場合がありますが、故障ではありません。

地震に備えて

- 「冷蔵庫用地震転倒防止ベルト」(別売部品)をご使用になり、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。 → P.30



3 庫内を掃除する → P.22

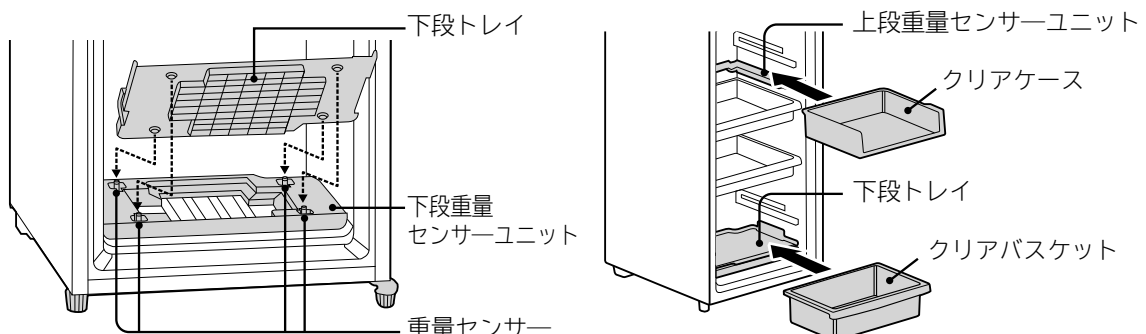
- 湿らせたやわらかい布で拭いたあと、乾いた布で仕上げてください。
- ※ケースの摺動面に塗られている潤滑剤は、ふき取らないでください。(潤滑剤は、食品衛生法に適合しています)
- ※使いはじめは、プラスチックのにおいがする場合があります。
- 気になるときは、においがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。(においは次第に消えます)

4 クリアケース・下段トレイ・クリアバスケットを取り付ける

- クリアケースは上段重量センサーユニットの上に配置し、奥まで差し込んで取り付けてください。
- 下段トレイは下段トレイ裏の円形部が下段重量センサーユニットの重量センサーとはまるように取り付けてください。
- クリアバスケットは下段トレイの上に取り付けてください。
- ※正しく取り付けられていないと、食品の重量を正しく計測できない場合があります。

ご注意

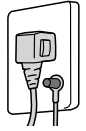
- クリアケース、下段トレイをはずして使わないでください。
- ※はずれていると、食品重量の計測ができません。また、アプリの重量表示グラフが表示されません。
- 操作パネルの接続ランプとWLANランプが点滅しているときは → P.29



5

電源プラグを差し込む

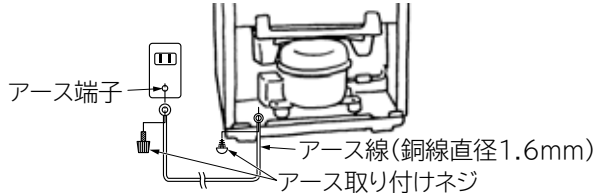
設置後、すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。
コンセントは単独で差し込んでください。(交流100V、定格15A以上)



- 電源プラグや電源コードが背面と壁との間にはさまれていないか確認してください。コードの発熱を防ぎます。

万一の感電防止のためにアース(接地)をおすすめします。

- アース線(お買い上げの販売店などでお買い求めください)をコンセントのアース端子と背面左下のアース取り付けネジに接続してください。



アース線を接続してはならないところ

- 水道管(感電の危険)
 - ガス管(爆発の危険)
 - 電話線や避雷針のアース(落雷のとき危険)
- ※法令などで禁止されています。

※コンセントにアース端子がない時は、お買い上げの販売店などにアース工事(別料金)を依頼してください。

※湿気の多い場所・水気のある場所(土間など)に設置するときは、必ずアースを取り付けてください。また、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買い上げの販売店にご相談ください。

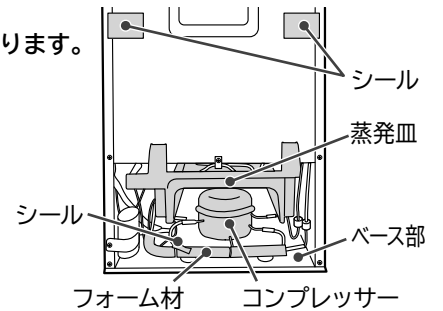
6

庫内の冷却がはじまります

- 本体の周囲の温度や、食品の収納状態によって庫内が十分に冷えるまでに**半日以上かかります**。
アイスクリームや冷えていない食品、傷みやすい食品は庫内が十分冷えるまで入れないでください。
- 庫内温度が低いときなどは電源プラグを差し込んでから10分程度冷却が始まらないことがあります。

お知らせ

- 配管の防さび処理が必要となる場合があります。
温泉地域や工業地域周辺、下水配管の近くなどに設置する場合、硫化ガスの影響で配管が腐食することがあります。
販売店にご相談ください。なお、配管が黒く変色するなど、ガス害による故障は保証の対象外となります。
- 電源プラグを差し込んだ後、運転音がします。
また、庫内が十分に冷えるまで、コンプレッサーやファンの音が大きいと感じることがあります。



ご注意

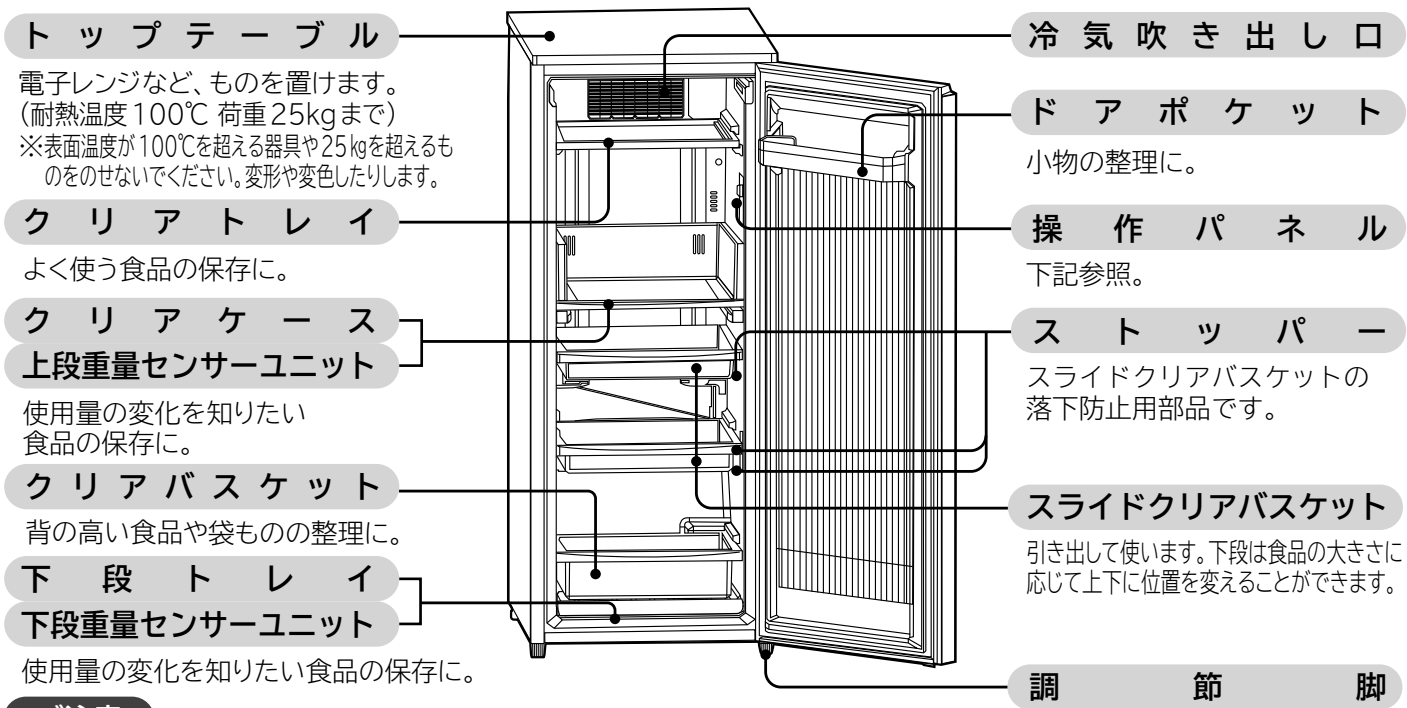
- 本体背面の機械室はカバーがない仕様になっています。
機械室に手などを入れないでください。感電ややけどをする恐れがあります。
- 背面のシールやフォーム材等の部品は取りはずさないでください。
- ペットを飼っている場合は、し尿かかりにご注意ください。(故障の原因になります)

移動・運搬の準備(引っ越しをする)

- | | | | | |
|------------|---|------------|---|--|
| <h3>1</h3> | 食品を取り出す | <h3>6</h3> | 本体の下に布などを敷き、
本体を後方に倒して、
背面下部より水抜きをする | |
| <h3>2</h3> | 電源プラグを抜く
移動直前でも問題ありません。 | <h3>7</h3> | 天面後部と前脚部を持ち、
2人で運ぶ
輸送のときは横積みしないで
ください。
(故障の原因になります) | |
| <h3>3</h3> | 調節脚を上げる | <h3>8</h3> | 「使いはじめるまでの手順」に従って設置する
→ P.8 | |
| <h3>4</h3> | ドア・電源コード・電源プラグをテープで固定する | | | |
| <h3>5</h3> | 移動・運搬時には保護用のシート・布などを敷く
床材を傷つけたり、水がこぼれたりすることを防ぐため。 | | | |

準備する

各部の名称とはたらき



→ P.8

ご注意

- 設置できる電子レンジ・オープンレンジ等の脚間寸法は幅43.5cm、奥行54cm以内です。タイプ・サイズ・底面形状によっては置けない場合があります。設置する電子レンジ・オープンレンジ等のカタログ・取扱説明書に記載の必要な放熱スペースをご確認のうえお使いください。
- トッ プ テ ー ブ ル の 上 に 物 を の せ る 場 合、物 の 最 上 部 から 10cm、背 面 部 から 10cm 以 上 の 設 置 ス ペ ー ス が 必 要 と な り ま す。
- トッ プ テ ー ブ ル の 上 に 物 を の せ る 場 合 は、衝 撃 や 振 動 に よ り 動 き、転 倒 や 落 下 に い た る こ と が あ り ま す。形 状 に よ る 条 件 や 設 置 上 の ご 注 意 点 な ど は、の せ る 物 の 取 扱 説 明 書 を ご 確 認 く だ さ い。

操作パネルのはたらき / 温度調節 / 各設定時の目安温度

温度調節ダイヤル

温度を変えたい場合は温度調節ダイヤルを回し好みの位置に合わせてください。ご購入時は、「冷凍」に設定されています。

冷凍	強め	「冷凍」より約2℃低くなります 約-18℃~-20℃
	弱め	「冷凍」より約2℃高くなります
冷蔵	チルド	まるごとチルド(約2℃) 約4℃~6℃
	弱め	「冷蔵」より約2℃高くなります
パントリー		常温保存(約15℃)

- ※周囲温度32℃、「冷凍」、「冷蔵」もしくは「パントリー」設定で食品を入れずにドアを閉め、安定した時の目安値です。
- ※「チルド」に設定するとまるごとチルドになります。
- ※「パントリー」設定時、周囲温度が約15℃より下がると、周囲温度に伴い庫内温度も下がる場合があります。
- ※ドアポケットは上記温度より若干高めになります。

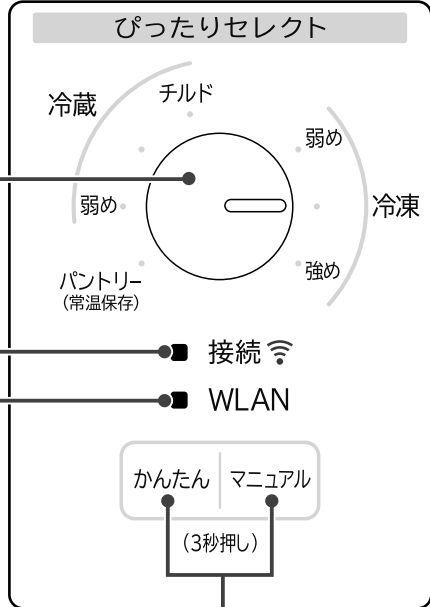
接続ランプ

スマートフォンとペアリングをして、無線LANと接続しているときに点灯します。

WLANランプ

- 無線LAN機能が「あり」で点灯 → P.19
- 点滅中は通信準備中となり無線LAN機能は使えません。点灯状態になるまでしばらくおまちください。

操作パネル



かんたんボタン マニュアルボタン

- スマートフォンと連携(ペアリング) → P.14~18
- 無線LAN機能の使用 → P.19

収納食品例

「冷凍」設定のとき	冷凍食品、アイスクリーム、肉・魚介類、ごはん、うどん、パン、氷
「冷蔵」設定のとき	ビール、野菜ジュース、ペットボトル飲料、牛乳
「チルド」(まるごとチルド) 設定のとき	サラダ、ケーキ、葉物野菜(ほうれん草、小松菜など)
「パントリー」(常温保存) 設定のとき	ストック用調味料・飲料、玉ねぎ、じゃがいも、さつまいも、かぼちゃ(丸ごと)

■低温障害を起こしやすい食品

トマト、ピーマン、きゅうり、なすなどの野菜や、バナナ、パイナップル、マンゴーなどの果物は長期間「冷蔵」設定で保存すると食品によって色が変わったり、味が落ちたりします。

■食品を収納するときは、容器類に入れるかラップをして収納してください。

お知らせ

- 「冷凍」または「冷凍・弱め」設定時、夏場などに冷えが悪いと思われたときは、「冷凍・強め」でご使用ください。
- 冬場などに「チルド」で長時間ご使用になると、食品が凍ることがあります。冷えすぎると思われたときは、「冷蔵」または「冷蔵・弱め」でご使用ください。
- 「チルド」(まるごとチルド) 設定時は「冷蔵」設定時より消費電力量が多くなります。

ご使用途中での温度帯切り替えにかかる時間の目安

冷凍→冷蔵	約4～6時間	冷蔵→冷凍	約2～4時間	パントリー→冷蔵	約2～4時間
冷凍→パントリー	約9～11時間	冷蔵→パントリー	約8～10時間	パントリー→冷凍	約2～4時間

※周囲の温度や、ご使用の状態によっては目安以上の時間がかかることがあります。

お願い

- 温度帯の切り替えを行う際は、収納した食品を取り出してから行ってください。また切り替え後の温度が安定するまで食品を入れないようにしてください。冷蔵食品が凍結したり、冷凍食品が溶けたりする場合があります。
- 「冷凍」設定の時は、庫内にガラス製のビン類を入れないでください。中身が凍って割れることがあります。
- クリアケース、クリアバスケット類に食品をつめこんだ状態で冷凍しないでください。凍ったときに食品が膨張し、クリアケースなどが割れることがあります。
- 市販の袋入り寒冷剤(硝酸、尿素を含む)は入れないでください。中身が漏れたり、白い粉が出るとさびの原因となります。

ご注意

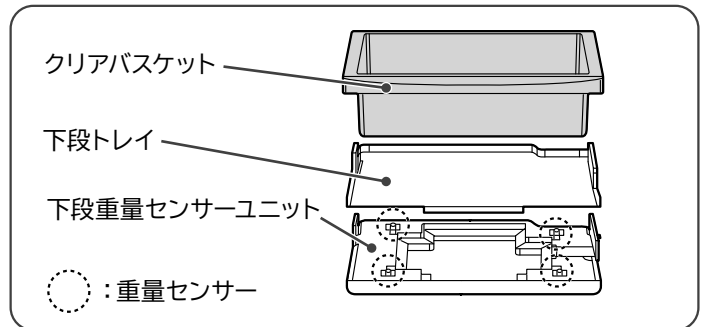
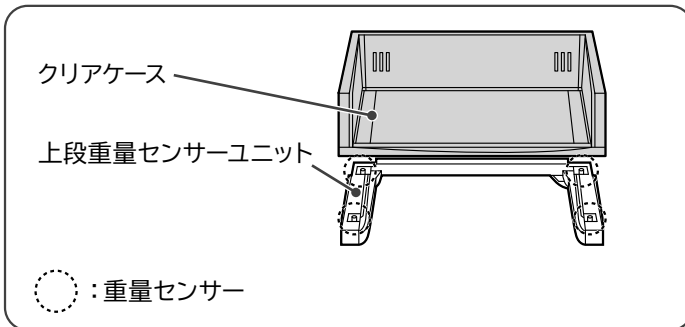
- 設定を切り替えた場合、庫内の天井・壁面やケースに霜や露がつくことがあります。保存する食品が傷む場合がありますので、設定切り替え後、食品を入れる前に霜や露は乾いた布でふき取ってください。
 - 周囲の湿度が高いとき、トップテーブルの上にオープンレンジなどが置いてあると、露の付くことがあります。乾いた布でふき取ってください。
- 露付きが気になる場合は、温度調節ダイヤルを“弱め”側に調節してください。

ストック確認

収納した食品の重量を計測することでストック残量を確認できます

※本機能は重量センサーユニット上の食品重量のみを計測します。収納された食品の種類を見分けることはできません。

※本機能は最大重量からの減少量を計測します。実際の食品の重量と本機能で計測した重量に差が生じる場合があります。



準備する

- ・クリアケース・下段トレイが正しく取り付けられているか確認してください。 → P.8
- ・本製品とスマートフォンをペアリングを実施してください。 → P.14~18

ストック確認の設定(リセット/最大重量/アラート通知重量/食品情報)

初めてストック確認を使用する場合は、以下の設定を順番に実施してください。

アプリの各収納スペース画面にグラフが描画されたら設定は完了となります。

設定を変更したい場合は、変更したい項目から順番に実施してください。

1.重量センサーのリセット

設定したい収納スペースに食品を収納せずに空の状態にする。クリアバスケットなどの容器を使用して食品を収納する場合は、空の状態の容器を収納スペースに配置する。

スマートフォン(アプリ)の操作

ホーム画面から「ストック確認」をタップし、設定したい収納スペースをタップする。「最大重量」をタップすると『重量センサーのリセットを実行しますか?』とメッセージが表示されるので、「はい」をタップする。

お知らせ

- ・「リセット」は保存した最大重量のみ初期化されます。登録した食品画像や商品情報などは初期化されません。
- ・「リセット」はホーム画面の「設定」からでも実施できます。

お願い

- ・正確に重量を計測するために、「リセット」は定期的に行ってください。

2.最大重量の登録

設定したい収納スペースに、登録したい最大重量まで食品を収納する。

スマートフォン(アプリ)の操作

「重量計測」をタップし、収納した食品重量の計測を実施する。計測結果が表示されたら「保存」をタップし、最大重量を登録する。

※直接数値を入力しても登録できます。数値を入力後「重量計測」をタップせずに「保存」をタップしてください。登録したい食品が最大重量まで用意できない場合などにご利用ください。

お知らせ

- ・検知できる重量は200g～15kgまで、100g単位となります。

3.アラート通知重量を設定

スマートフォン(アプリ)の操作

「アラート通知重量」をタップする。

表示された数値の中から、通知が欲しい希望のストック残量を選択し、決定をタップする。

通知許可が「ON」になっていることを確認する。

4.食品情報の登録

スマートフォン(アプリ)の操作

食品画像の選択・・・ をタップして保存した画像を選択するか  をタップして写真を撮る。

食品情報の入力・・・「商品メモ」をタップし、商品名などの情報を20文字以内で入力する。

登録したい情報を入力したら「登録」をタップする。

※食品情報は登録しなくてもストック確認機能はご使用になれます。

その他の設定

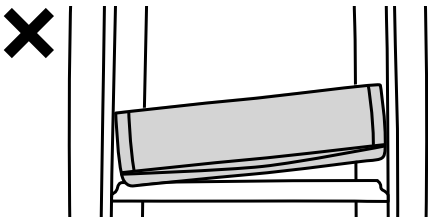
その他アプリの詳細に関しては、アプリ内の「サポート」をご確認ください。 → P.20

食品収納時の注意点

食品の重さを正確に計測するために、以下のような点に注意して収納してください。
登録した最大重量以上の食品を収納しないでください。

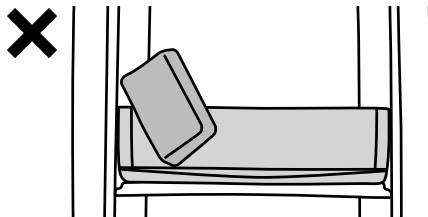
クリアケース、クリアバスケット、 下段トレイを正しく設置する

正しく設置されていない場合、食品の重量を正しく計測できなくなります。



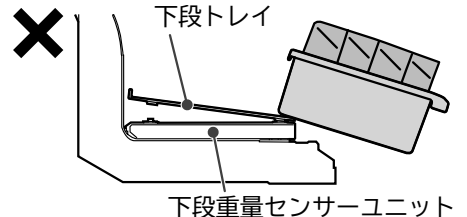
食品が本体の壁などに ふれない

食品の重量が分散され正しく計測できない可能性があります。



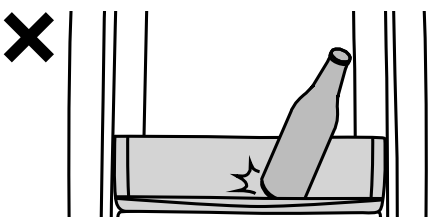
下段トレイの前縁部に強い 力をかけない

下段トレイが重量センサーとずれ、正しく計測できない可能性があります。



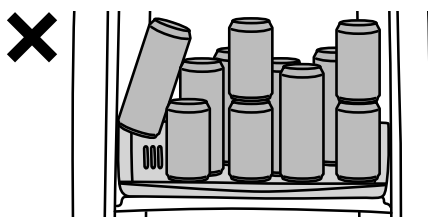
強い衝撃を与えない

各部品、各センサーが破損する可能性があります。



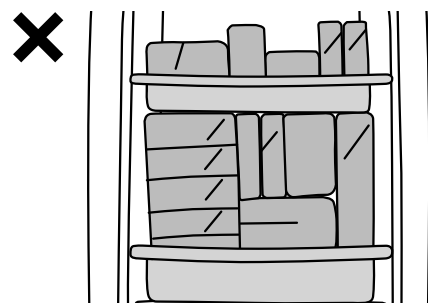
不安定な収納はしない

食品が倒れたり落下したりして正確な計測ができない可能性があります。



食品を詰め込みすぎない

他の収納容器にふれたり、持ち上げたりすると正しく計測できなくなります。



スマートフォンと連携(ペアリング)する

1. 無線LANルーターとスマートフォンを接続する

スマートフォン(設定)の操作

スマートフォンのWi-Fi設定画面を開き、本製品と接続する無線LANルーターにスマートフォンを接続する

- スマートフォンのWi-Fi設定で選択する無線LANルーターのSSIDは、必ず2.4GHz帯のものをお選びください。
- 本製品を据付けている場所で接続可能な無線LANルーターを選びます。
- 無線LANルーターのSSIDとは、スマートフォンのWi-Fi設定などで表示される名前のことです。
- 無線LANルーターのSSIDとパスワード(お使いの無線LANルーターによっては「暗号化キー」または「セキュリティキー」などと記載されていることがあります)がわからない場合は、使用する無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。



2. アプリをスマートフォンにインストールする

スマートフォンの操作

「日立冷蔵庫コンシェルジュアプリ」(以降は「アプリ」)をインストールする

Androidの場合

「Google Play」を開く

iPhoneの場合

「App Store」を開く

ホームページからもアプリのインストールをすることができます。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/app/rei/series01/index.html>



アプリは無料ですが、ダウンロードおよびアプリ利用の際には通信費用がかかります。

通信費用は利用されたスマートフォンを契約されているお客様のご負担となります。

アプリのインストール方法については、お手持ちのスマートフォンの取扱説明書を確認してください。

3. アプリを開いて、利用規約をよく読み、ご了解いただける場合は同意して設定をつづける

スマートフォン(アプリ)の操作

アプリを初めて起動すると、利用規約が表示される

手順 1

内容を確認し、ご了解いただける場合は、□をタップしてチェックをつける



手順 2

「次へ」をタップして次の画面に進む

4.日立家電メンバーズクラブにログインする（会員登録）

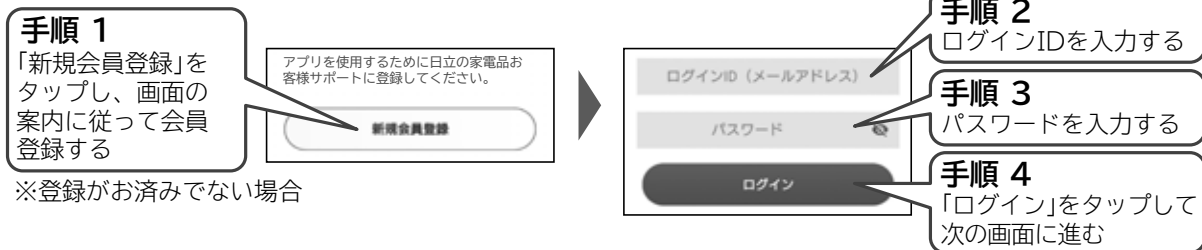
スマートフォン(アプリ)の操作

ログインID、パスワードを入力してログインする

会員登録がお済みでない場合は、会員登録を実施してからログインしてください。

会員登録は無料です。

アプリの使用には、日立家電メンバーズクラブへのログインが必要です。



5.ペアリング方法を選択して接続する

スマートフォン(アプリ)の操作

無線LANルーターに本製品を接続する

下記2種類のどちらかの接続方法を選択して、画面の案内に従って、操作してください。

かんたん接続をする場合：無線LANルーターの接続用のボタンを押すことで接続できます。→ P.16

マニュアル接続をする場合：無線LANルーターのパスワードを入力して接続できます。→ P.17



スマートフォンと連携(ペアリング)する ~つづき~

かんたん接続をする場合

6.無線LANルーターをかんたん接続状態にする

スマートフォン(アプリ)の操作 無線LANルーターを操作

本製品と接続する無線LANルーターにスマートフォンが接続されていることを確認してください。画面の案内に従って、無線LANルーターを操作し接続状態にしてください。

手順 1 無線LANルーターのSSIDが表示されていることを確認する

手順 2 「次へ」をタップして次の画面に進む

手順 3 無線LANルーターの接続用のボタンを押す

手順 4 「次へ」をタップする
次の画面に従って、本製品の操作をする。

7.本製品をペアリングモードにする

操作パネルの操作

「かんたん」ボタンを3秒以上押しつづけてWLANランプを点灯させ、接続ランプを点滅させる

※WLANランプが点滅する場合はしばらく時間をおいて、WLANランプが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。
点灯したらペアリング可能な状態となります。



アプリに戻る

8.本製品とユーザーの名前を設定する

スマートフォン(アプリ)の操作

ペアリングの設定が終わるまでしばらくお待ちください。画面の案内に従って、本製品の名前とユーザーの名前を設定し終了します。

手順 1 製品本体とユーザーの名前を設定する
名前は16文字以内で入力してください。
[*] / [/] などの半角記号は使えません。

手順 2 「終了」をタップして設定を終了する

操作パネルの接続ランプが点滅から点灯に変わります

以上で、設定終了

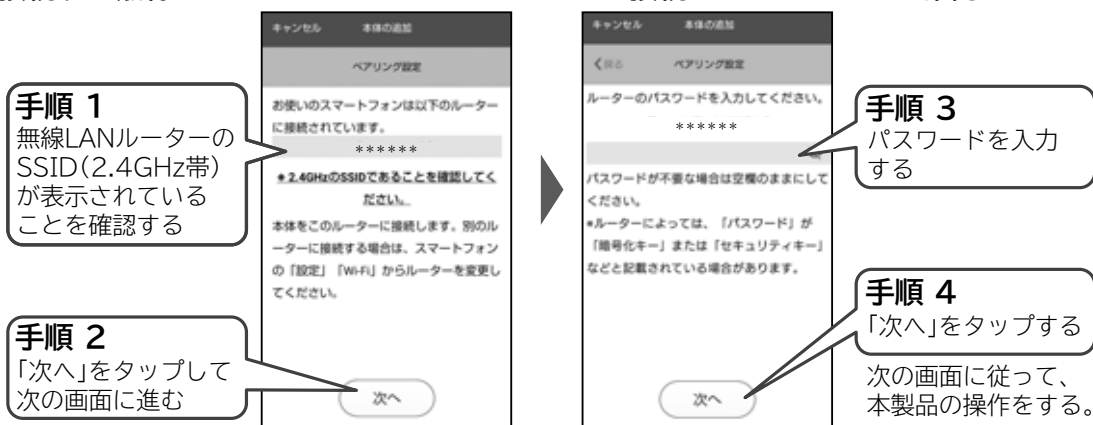
ペアリングに失敗したとき → P.26,27

マニュアル接続をする場合

6.無線LANルーターのパスワードを入力する

スマートフォン(アプリ)の操作

本製品を接続する無線LANルーターにスマートフォンが接続されていることを確認してください。



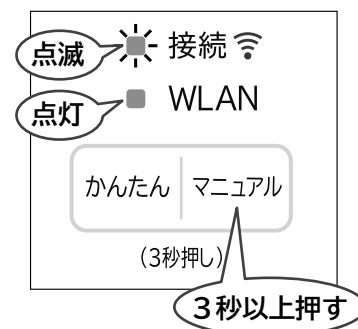
接続先が違う場合は、スマートフォンのWi-Fi接続先を確認してください。

7.本製品をペアリングモードにする

操作パネルの操作

「マニュアル」ボタンを3秒以上押しつづけてWLANランプを点灯させ、接続ランプを点滅させる

※WLANランプが点滅する場合はしばらく時間をおいて、WLANランプが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。
点灯したらペアリング可能な状態となります。



アプリに戻る

8.スマートフォンを本製品に接続する

スマートフォン(設定)の操作

アプリに下記の画面が表示されたら、スマートフォンのWi-Fi設定画面に移動し、Wi-Fi接続先に本製品のSSID「型式名_*****」を選択してください。(*は、英数字が表示されます)

- スマートフォンの操作や設定画面は機種やOSによって異なります。
- 本製品のSSID「型式名_*****」が表示されるまでしばらく時間がかかることがあります。
表示されない場合はスマートフォンのWi-Fi設定をOFFにして、再度ONにしてください。

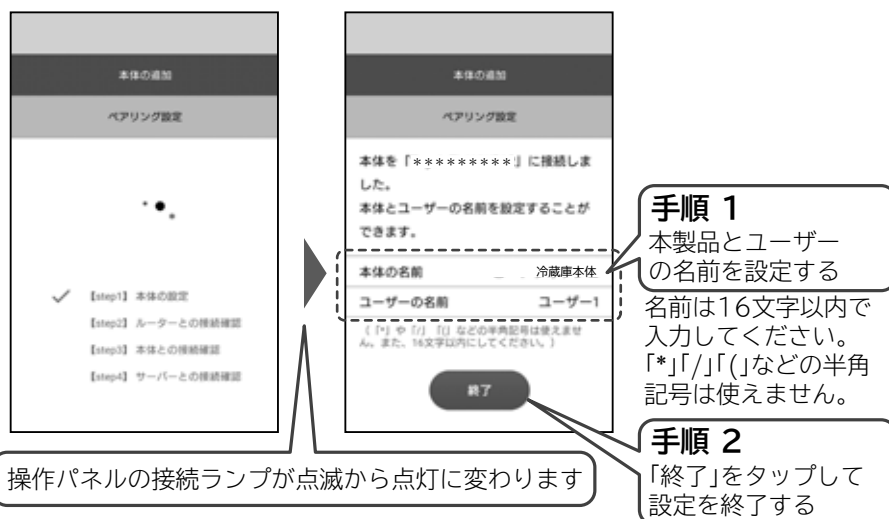


スマートフォンと連携(ペアリング)する ~つづき~

9. 本製品とユーザーの名前を設定する

スマートフォン(アプリ)の操作

ペアリングの設定が終わるまでしばらくお待ちください。
画面の案内に従って、本製品の名前とユーザーの名前を設定し終了します。



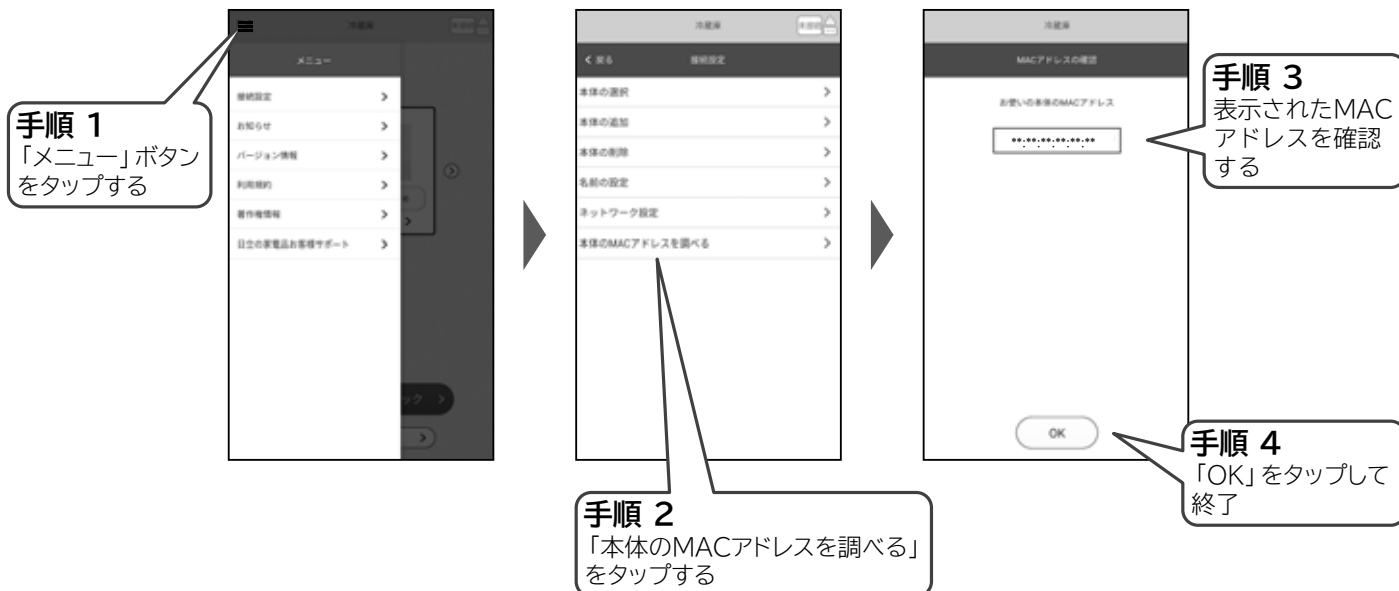
以上で、設定終了

ペアリングに失敗したとき → P.26,27

MACアドレスの確認

スマートフォン(アプリ)の操作

本製品のMACアドレスを確認するには、ペアリングが済んでいる必要があります。
ペアリングを行った後、下記の操作で確認してください。
メニュー内にあるMACアドレス確認の項目からペアリングが済んでいる本製品のMACアドレスが確認できます。



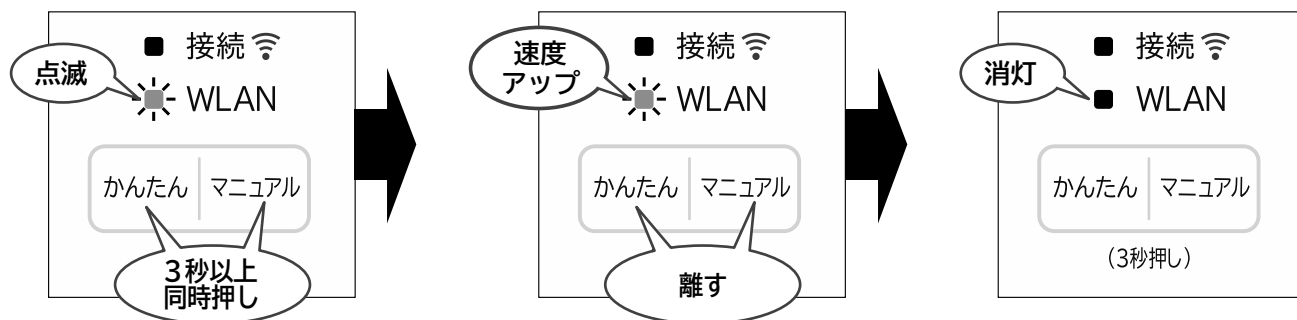
その他無線LAN機能の使いかた

無線LAN機能を「なし」にする

操作パネルの操作

「かんたん」ボタンと「マニュアル」ボタンを3秒以上同時に押しつづけてWLANランプと接続ランプを消灯させる

「かんたん」ボタンと「マニュアル」ボタンを同時に押しつづけるとWLANランプと接続ランプが点滅します。そのまま押しつづけると3秒後に点滅が速くなりますので、点滅が速くなったらボタンを離してください。



※無線LAN機能を「なし」にすると、スマートフォンで操作できる機能が使用できなくなります。

※ペアリングしたスマートフォンの登録情報は削除されません。

※一度ペアリング設定をした場合は、ペアリング設定をやり直す必要はありません。

※7秒以上押しつづけますと、登録情報が全消去されます(下記参照)ので、7秒経つ前に確実にボタンを離してください。

無線LAN機能を「あり」にする

操作パネルの操作

「かんたん」ボタンを3秒以上押しつづけてWLANランプを点灯させる

※接続ランプも点滅しますが、しばらくすると終了します。

※WLANランプが点滅する場合はしばらく時間をおいて、WLANランプが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

※スマートフォンとの連携(ペアリング)したい場合は、「スマートフォンと連携(ペアリング)する」(→P.14~18)をご覧ください。

※一度ペアリング設定をした場合は、ペアリング設定をやり直す必要はありません。

登録情報の全消去(初期化)

- 無線LAN機能で登録した情報の全消去(初期化)を行います。本製品を廃棄または譲渡するときに実施してください。

操作パネルの操作

1. 接続ランプとWLANランプの両方が点灯していることを確認する

WLANランプが消灯しているときは、「かんたん」ボタンを3秒以上押しつづけると点灯します。

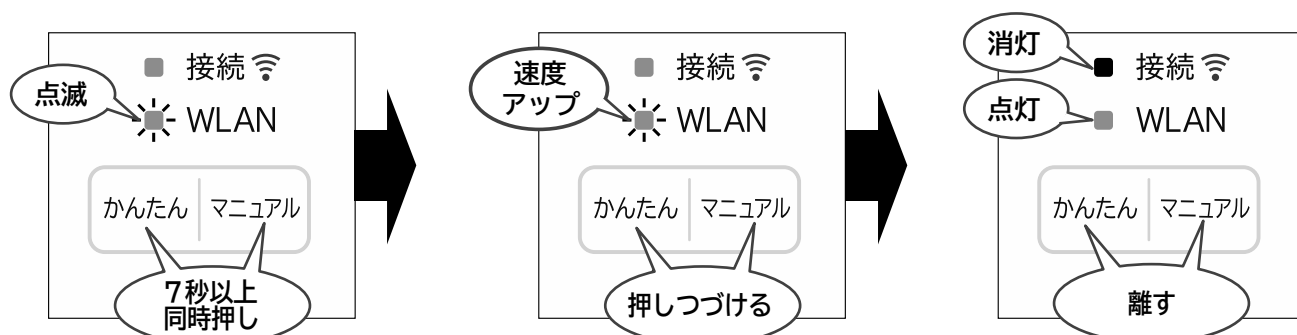
接続ランプが消灯しているときは、「お困りのときは」の「接続ランプが消灯している」の項目をご確認ください。(→P.28)

WLANランプもしくは接続ランプが点滅する場合はしばらく時間をおいて、点滅が終了するまでお待ちください。

点滅が終了したら登録情報の全消去(初期化)が可能な状態となります。

2. 「かんたん」ボタンと「マニュアル」ボタンを7秒以上同時に押しつづけて接続ランプを消灯させる

登録情報の全消去が完了すると接続ランプが消灯し、WLANランプが点灯しますので、ボタンを離してください。



アプリの見かた

初期画面の見かた

アプリの画面表示などは、アプリの更新により変わることがあります。
詳しい操作方法は、アプリ内の説明をご覧ください。

「メニュー」ボタン

タップすると、メニューが引き出され、設定の変更や確認ができます。

- 接続設定、お知らせ、バージョン情報、利用規約、著作権情報などが表示されます。

本体の名前

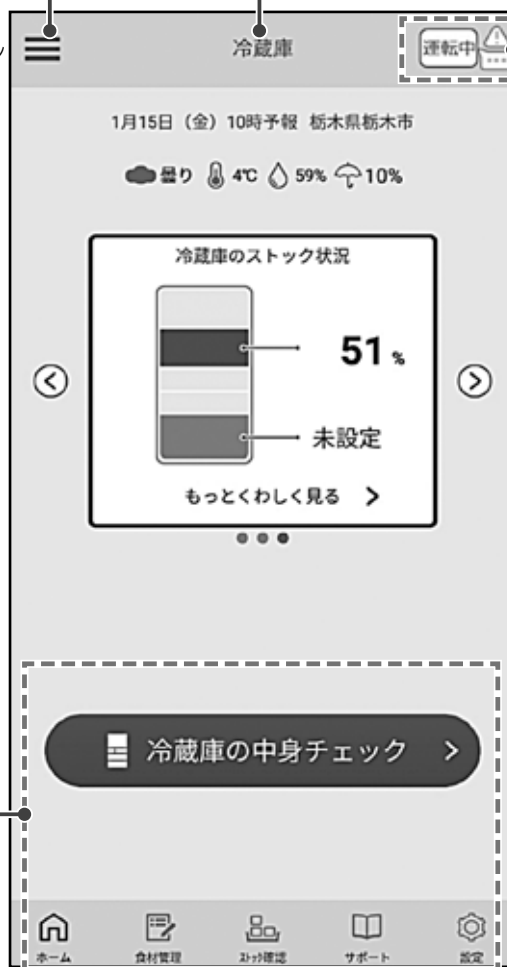
接続中の本体の名前が表示されます。「メニュー」ボタンから変更することができます。

本体の状態

現在の本体の状態が表示されます。お知らせ表示中にタップすると、お知らせ表示の詳細内容を表示します。

運転状態	運転中	本体は運転中です
	未接続	本体と接続していません
お知らせ表示		「お知らせ表示」があります
		「お知らせ表示」がありません

「機能選択」ボタン



● 冷蔵庫の中身チェック >

保存してある食材をスマートフォンのカメラで撮影することで、庫内の中身を管理できます。

● ホーム

冷蔵庫のストック状況、旬の食材、天気情報などを表示します。

● 食材管理

保存する食材をスマートフォンで撮影し、購入日や経過日数を記録すると一覧で確認することができます。賞味期限・消費期限を登録しておけば、プッシュ通知でお知らせします。

● ストック確認

ストック管理したい食品を登録すると、重量センサーが重さを検知してストック状況をアプリで確認することができます。

● サポート

取扱説明書、ストック確認について、お知らせ表示、部品・消耗品購入、無線 LAN 機能について、よくあるご質問、お問い合わせをスマートフォンで閲覧できます。

● 設定

重量センサー設定、郵便番号設定の変更やお知らせ履歴一覧を表示します。

イラストは表示の一例です。

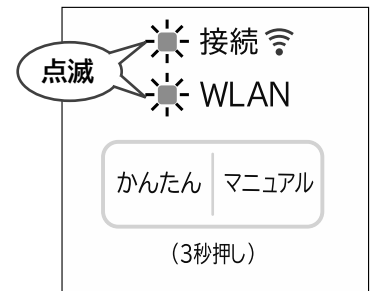
アプリの更新によって変更になることがあります。

本製品のソフトウェアの更新について

更新するソフトウェアがある場合は、無線LAN機能を使用して、本製品のソフトウェアを更新することができます。

更新時のご注意

- ・ソフトウェアを更新するためには、ペアリングが済んでいる必要があります。
- ・電源が切れた状態ではソフトウェアの更新を行うことができません。
- ・ソフトウェア、アプリの更新を行った場合、更新内容によっては本書に記載の内容と異なる場合があります。
- ・ソフトウェアの更新中は、操作ができません。
更新中はWLANランプと接続ランプが点滅します。
更新は本体の運転状態に応じて自動的に開始されます。
- ・ソフトウェアの更新には、約5～10分かかります。
- ・ソフトウェア更新中は、電源を切らないでください。
電源が入らない、運転ができない、スマートフォンからの操作ができないなどの故障につながります。
- ・停電などで更新中に電源が切れた場合は、停電復帰後、自動的に更新中に切り替わります。
更新が終了するまで、電源を切らないでください。



本製品のソフトウェアの更新設定をする

スマートフォン(アプリ)の操作



1 「メニュー」をタップする

2 「バージョン情報」をタップし、「本体のバージョン」を選ぶ

3 「ソフトウェアの自動更新」をONにする
更新は本体の運転状態に応じて自動的に開始されます。

お手入れ



警告

●お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

■汚れに気づいたら

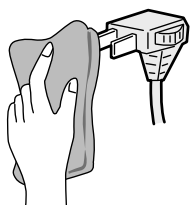
●すぐにふき取りましょう。見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。

電源プラグ

年に1、2回

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でホコリなどをふき取る。

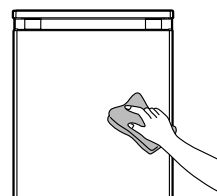
火災や感電を防ぐために → P.2



ドア表面

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき落とし、その後、乾いた布できれいにふき取る。

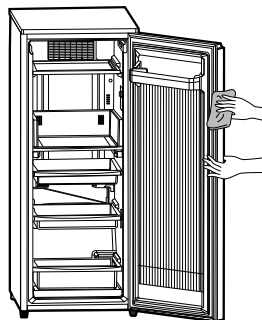


ドアパッキング

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

汚れやすいところなので、汚れをよくふき取ってください。

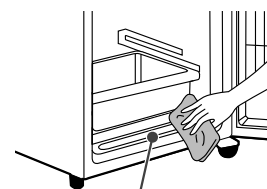


汁受け部

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

汁がたまったり汚れた場合、ふき取ってください。

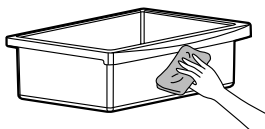


汁受け部

トレイ・ケース・ポケット・バスケット

3か月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

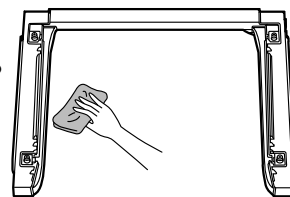


重量センサーユニット

3か月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

重量センサーにゴミなどが付着していると正しく計測ができなくなりますので、きれいに取り除いてください。



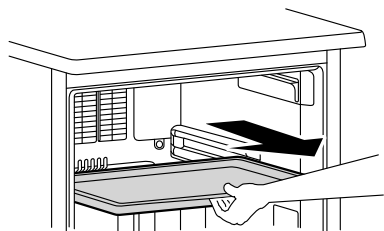
ご注意

- ドア、塗装面やプラスチックを傷めたり、変色させたりする場合がありますので、次のものは使わないでください。
アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など
(洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。)
- 化学ぞうきんをご使用の際には、その注意書きに従ってください。
- 食用油、かんきつ類の果汁、食品の汁がついたときは、必ずふき取ってください。
付着した部品が変色したり割れたりする場合があります。
- マグネットや吸盤を本体側面やドア表面に付けた場合、跡が残る場合があります。
- 設置時やお手入れをした後に蒸発皿が正しく取り付けられているか確認してください。
正しく取り付けられていないと除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

部品の取りはずしかた・取り付けかた

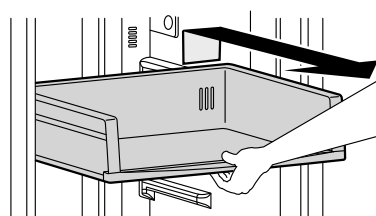
■クリアトレイ

手前に引き出して取りはずします。
取り付けるときは、「前 FRONT」と記載してあるほうを手前にして同じ位置に取り付けてください。



■クリアケース

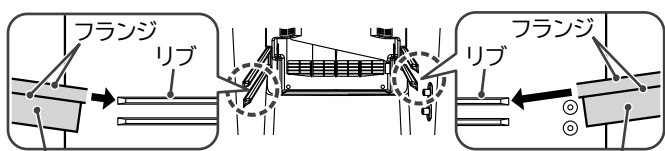
少し持ち上げて手前に引き出して取りはずします。
取り付けるときは、同じ位置に取り付けてください。



■スライドクリアバスケット

引き出した後、手前を持ち上げながら引き出して取りはずします。

取り付けるときは、下図のようにバスケット側面のフランジ間にリブが入るように取り付けてください。

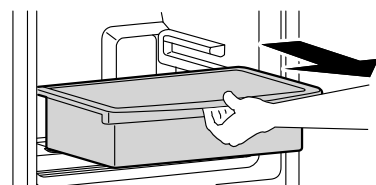


スライドクリアバスケット

スライドクリアバスケット

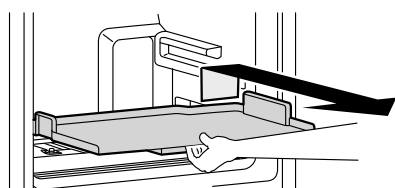
■クリアバスケット

手前に引き出して取りはずします。
取り付けるときは、同じ位置に取り付けてください。



■下段トレイ

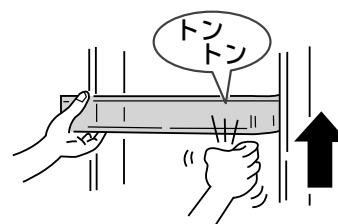
少し持ち上げて手前に引き出して取りはずします。
取り付けるときは、同じ位置に取り付けてください。



■ドアポケット

底面の左右を軽くたたきながら持ち上げて取りはずします。
(固めに固定してあります)

取り付けるときは、上から最後までしっかりと差し込んでください。
取り付けが不十分だとはずれて落下し、けがの原因になります。



ご注意

- 部品を取りはずすときは、部品に載っている食品を取り除いてから行ってください。
- ここで説明している部品以外は、取りはずさないでください。
説明していない部品を取りはずして掃除をしたいときなどは、修理に関するご相談窓口にご相談ください。 → P.31
- ケース、トレイやバスケットは、確実に取り付けしていないとドアを閉めた状態で、パッキングにすき間が生じる場合があります。

お困りのときは

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口にご連絡ください。➡P.31

こんなときは		ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
使いはじめ	よく冷えない	設置後、24時間以内ではありませんか？	設置直後は、冷えるまで半日以上かかることがあります。食品はすき間をあけて収納し、ドアの開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。なお、夏場や食品が多い場合は、冷えるまでさらに時間がかかります。
	ドアが開きにくい	——	庫内が冷えて安定しているときは、庫内外の温度差により圧力差が発生し、ドアが開きにくくなります。本体に片手を添えてゆっくりドアを開けてください。
ドアを開閉するとき	ドアを閉めた直後開けようとすると重い	——	庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。10～20秒ほどお待ちください。
	冷えない 冷えが悪い アイスがやわらかい	食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？	はさまっている食品を取り除き、しっかりとドアを閉めてください。
食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れたりしていませんか？		食品はすき間をあけて収納してください。	
温度設定が「弱め」になっていたり、夏場など本製品の周囲の温度が高くなっていませんか？		温度設定を変更してください。➡P.10	
ドアを長い間開けていたり、頻繁にドアの開閉をしていませんか？		ドアを開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。ドアを頻繁に開閉したり長い間開けたままにしておくと、庫内の温度が下がりにくくなります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。	
冷え過ぎる 凍ってしまう	温度設定が「チルド」や「強め」になっていませんか？	温度設定を変更してください。➡P.10	
	お好みの設定になっていますか？	収納食品例をご参考に温度設定を変更してください。	
	周囲温度が5℃以下ではありませんか？	周囲温度が低いときは庫内が冷えすぎる場合があります。温度設定を「弱め」にしてください。	
	冷気吹き出し口の前に置いていませんか？	冷気吹き出し口の前には置かないでください。	
霜や露がつく	庫内に霜、氷がつく 床面や庫内に水がたまる	一時的に半ドアになっていませんか？	ドアを閉める際は食品や袋がはさまっていないかを確認し、しっかりと閉めてください。
		ドアを長い間開けていたり、頻繁にドアの開閉をしていませんか？	ドアを開閉したときに、空気中にふくまれる水分が、霜や氷、露となって庫内の壁面や部品につくことがあります。また冷却器から溶けた水が、背面の蒸発皿からあふれ、床にたれる場合があります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。霜や露は乾いた布でふき取ってください。
	本体の外側、背面および壁に露が付く	温度設定が「チルド」や「強め」になっていませんか？	温度設定が「チルド」や「強め」のときはドア表面に露がつくことがあります。温度設定を変更してください。露は乾いた布でふき取ってください。
本体の周囲温度が高くなっていませんか？		雨の日など、湿度が高いときは露がつく場合があります。露は乾いた布でふき取ってください。	
周囲の湿度が高く、本体背面と壁のすき間が狭くなっていませんか？		本体を壁から10cm以上離してください。➡P.8	

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
本体が熱くなる	本体の側面や背面が熱く感じる	——	冷却装置が運転するとき発生する熱を外に逃がすために熱くなることがあります。設置直後や夏場は50～60℃になることもあります。安全および性能上問題ありませんが、手を触れないでください。
	プラスチックのにおいがする	——	庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。異常ではありません。
においが気になる	庫内がにおう	においの強い食品をそのまま収納していませんか？	においの強い食品は、ラップをかけるなど密封して収納してください。
	音がうるさい	床がたわんでいませんか？	厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてからその上に設置してください。(→P.8)
本体が壁や家具などに当たっていませんか？		本体の周りにすき間をあけて設置してください。(→P.8)	
庫内は冷えていますか？		ご購入後、使いはじめなど庫内が冷えていないときやドアの開閉が多いとき、周囲の温度が高いときはコンプレッサーが長時間連続で運転するため、音が大きいと感じることがあります。	
音が気になる	その他 このような音が聞こえたときは	水の流れるような音(チヨロチヨロ) 衝突するような音(コツコツ) 沸騰するような音(ポコポコ) 肉を焼くような音(ジュー)	庫内を冷やすための冷媒が流れる音、霜取りの際に水が流れる音、または蒸発する音です。異常ではありません。
		きしむような音(ピシッ)	庫内の温度が変化するとき部品がきしむ音です。異常ではありません。
		何か引っかかるような音(コトコト) うなるような音(プー)(ブーン)	庫内の温度を制御する電気部品の作動する音です。異常ではありません。
		ときどきする音(カタカタ)	庫内を冷やすための運転を開始、または終了するときの音です。異常ではありません。
その他	本体に触れるとわずかに電気を感じる	——	本体が静電気を帯びる場合がありますが、安全上は問題ありません。気になる場合はアースの取り付けをおすすめします。(→P.9)
	プラスチック部品に傷のような細い線がある	——	プラスチックを成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。透明な部品については特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。
	ドア面や側面・天面にゆがみがある	——	製造工程上、ゆがみが生じます。光源の位置や明るさなどによっては目立つことがありますが、異常ではありません。また、性能上問題ありません。
	ドア内側に小さな穴が開いている	——	この穴はドア製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。傷や異常ではありません。
	停電した	——	復旧するまでの間はドアの開閉を減らし、新たな食品の収納は避けてください。停電復旧した後は、操作パネルの設定をご確認ください。
	本製品を長時間使わない	——	庫内の食品を全て出し、電源プラグを抜いて庫内のお手入れをしてください。(→P.22) 2～3日間ドアを開けて乾燥させてください。
	霜取りをする	——	自動で霜取りをしますので、操作は必要ありません。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
	背面の蒸発皿に水がたまっている	——	蒸発皿の水は周囲環境や使用状況の差によりたまったり残る場合がありますが、異常ではありません。
本体を移動・運搬する	——	「移動・運搬の準備(引っ越しをする)」をご覧ください。(→P.9)	

お困りのときは ~つづき~

こんなときは	こうしてください。こういう理由です。
モバイルルーターを 使いたい	モバイルルーターは動作保証していません。 IEEE802.11b/g/n(2.4GHz帯のみ)に対応していても使えないものもあります。
日立家電メンバーズクラブ への会員登録をせずに アプリを使いたい	アプリを使用するためには日立家電メンバーズクラブへの会員登録が必要となります。 スマートフォン、またはパソコンなどから登録を行ってください。
複数のスマートフォン に同じログインID (日立家電メンバーズクラブ) を使ってログインしたい	アプリにログインできるのは一つのログインIDに対して一つのスマートフォンのみです。 同じログインIDを使って複数のスマートフォンからログインした場合は先にログインしていたスマートフォンがログオフされます。
無線LAN スマートフォンを 連携(ペアリング) できない	無線LAN 接続するための環境がそろっていることを確認してください。 → P.7
	無線LAN ルーターの電源が入っていることを確認してください。 無線LAN ルーターの取扱説明書を確認し、電源を入れてください。
	無線LAN ルーターのSSIDとパスワード(「暗号化キー」または「セキュリティキー」など) が合っていることを確認してください。
	無線LAN ルーターがステルスモード(SSID非表示)になっていないことを確認してくだ さい。ステルスモードを解除してペアリングしてください。 ステルスモードを解除する方法は、無線LAN ルーターの取扱説明書を確認してください。 ペアリング後は、無線LAN ルーターをステルスモード設定に戻してください。
	無線LAN ルーターでMACアドレスフィルタリングを設定しているとき、ペアリング設定はで きません。お使いの無線LAN ルーターの取扱説明書を確認して、MACアドレスフィルタリ ング設定を解除した状態で、ペアリングを行ってください。 再度MACアドレスフィルタリングを設定する場合は、ペアリング完了後、本製品のMACアド レスを無線LAN ルーターに登録してください。 本製品のMACアドレスは、「MACアドレスの確認」 → P.18 を確認してください。
	2.4GHz帯を使用する電子レンジやBluetoothを使用する機器などを近くで使用すると、電波影響を受けて一時的に通信が途切れたり、遅くなったりすることがあります。
	製品本体と無線LAN ルーターが離れている場合は、電波が弱い可能性があります。 無線LAN ルーターを本製品の近くに移動するか、無線LAN ルーターの中継器などを 使用してください。
	ペアリングは1台ずつしか実施できません。同時に複数のスマートフォンでペアリングをしない でください。
	本製品1台にペアリングできるスマートフォンの台数は5台までです。 ペアリング済のスマートフォンを使って、アプリの「メニュー」-「接続設定」-「名前を設定」- 「登録ユーザーの確認・削除」から不要な登録を削除してください。
	スマートフォンがAndroidの場合、ペアリング時に本製品のSSIDを選択したあと、 「Wi-Fiはインターネット未接続です」という表示が出てくる場合があります。この場合、お使 いの機種によっては、【step1】に進むことなくペアリングが失敗することがあります。 以下の操作を行うことで、ペアリングを進めることができます。 ・「Wi-Fiはインターネット未接続です」という表示が出てきた場合、その表示をタップ し、「このネットワークはインターネットに接続していません。接続を維持しますか？」 という表示が出てきたら「はい」を選択してください。
上記に当てはまらない場合は、スマートフォン、無線LAN ルーターの電源を切り、しばらく 待ってから再度電源を入れ直してください。	

こんなときは	こうしてください。こういう理由です。
かんたん接続が失敗する	<p>アプリ画面表示で、【step1】～【step2】に「✓」がつかずにペアリングが失敗した場合、ペアリングモードが解除されるまで5分程度待ってから下記の内容に注意し、もう一度ペアリングを行ってください。</p>
	<p>【step1】に「✓」がつかなかったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> 無線LANルーターによっては、かんたん接続の場合はマニュアル接続の場合よりも、無線LANルーターと製品本体との距離を近づける必要があります。無線LANルーターを製品本体の近くに移動できない場合は、マニュアル接続でペアリングを行ってください。 (→ P.17) 無線LANルーターの接続ボタンを押したとき、2.4GHz帯の無線接続状態になっていることを確認してください。接続ボタンを押したときの無線LANルーターの状態については、無線LANルーターの取扱説明書を確認してください。 本製品をペアリングモードに変更したとき、接続ランプが点滅していることを確認してください。 本製品を接続する無線LANルーターにスマートフォンが接続されていることを確認してください。アプリの画面にて、スマートフォンが接続されている無線LANルーターのSSIDが正しいことを確認してください。間違っている場合は、スマートフォンのWi-Fi設定から接続先を変更してください。 無線LANルーターの設定や環境によっては接続が不安定なため、途中で接続が切れて失敗することがあります。
	<p>【step2】に「✓」がつかなかったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> 無線LANルーターの設定や環境によっては接続が不安定なため、途中で接続が切れて失敗することがあります。
無線LAN マニュアル接続が失敗する	<p>アプリ画面表示で、【step1】～【step4】に「✓」がつかずにペアリングが失敗した場合、ペアリングモードが解除されるまで5分程度待ってから、下記の内容に注意し、もう一度ペアリングを行ってください。</p>
	<p>【step1】に「✓」がつかなかったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートフォンが本製品のSSIDに接続できなかった可能性があります。スマートフォンのWi-Fi設定にて本製品のSSIDを選択したときに、ネットワーク接続に関するメッセージが表示されている場合は、「ネットワークの接続を維持する」または「インターネットの接続が不安定です」の表示で「設定」をタップして、本製品のSSIDに接続してください。 (→ P.17) <p>※スマートフォンの機種やOSによって異なります。</p>
	<p>【step2】に「✓」がつかなかったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートフォンが無線LANルーターに再接続できなかった可能性があります。スマートフォンのWi-Fi設定に移動し、本製品と接続する無線LANルーターのSSIDに接続してください。 (→ P.14)
	<p>【step3】に「✓」がつかなかったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> 無線LANルーターの設定や環境によっては接続が不安定なため、途中で接続が切れて失敗することがあります。「スマートフォンから本製品の操作ができない」の項目に記載の内容を確認してください。 (→ P.28)
<p>【step4】に「✓」がつかなかったとき</p> <ul style="list-style-type: none"> 本製品が無線LANルーターに接続できていない可能性があります。ペアリング時にスマートフォンが接続されている無線LANルーターのSSIDが2.4GHz帯のものであることを確認してください。 (→ P.14) アプリに入力した無線LANルーターのパスワード（「暗号化キー」または「セキュリティキー」）を間違えていないことを確認してください。 (→ P.17) 	

お困りのときは ~つづき~

こんなときは		こうしてください。こういう理由です。
無線LAN	無線LANルーターのSSIDやパスワードが分からない	無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。 パスワードは無線LANルーターのメーカーや機種によっては「暗号化キー」または「セキュリティキー」などと記載されていることがあります。
	WLANランプが点滅している	本体の電源を入れた直後は通信準備中となるため、WLANランプが点滅します。 点灯するまでしばらくお待ちください。
	接続ランプが消灯している	ペアリング設定が完了していないと、接続ランプは点灯しません。 ペアリング設定を行ってください。 → P.14~18
		無線LANルーターの電源が入っているか確認してください。 無線LANルーターの取扱説明書を確認し、電源を入れてください。 無線LAN機能が「あり」に設定されているか確認してください。 「なし」が設定されていると無線LANに接続できません。 → P.19
	取扱説明書の記載内容と本体およびアプリの動作が異なる	本体のソフトウェアの更新、アプリの更新などにより、記載内容が異なる場合があります。
ストック確認	スマートフォンから本製品の操作ができない	ほかの使用者が操作した直後はスマートフォンからの操作を受け付けません。 少し待ってから再度操作してください。
		スマートフォンが無線LANか携帯電話回線に接続されているか確認してください。
		本製品と無線LANルーターが離れている場合は、電波が弱い可能性があります。無線LANルーターを本製品の近くに移動するか、無線LANの中継器などをご使用ください。
	実際の食品の重量とアプリで計測した食品重量に差がある	操作パネルのWLANランプが点滅しているときは通信準備中のため、無線LAN接続ができません。点灯するまでお待ちください。
		操作パネルの接続ランプが消灯しているときは無線LAN接続ができません。 上記の「接続ランプが消灯している」の項目に記載の内容を確認してください。
実際の食品残量とアプリで表示される食品残量のグラフに差がある	正しく計測できなかった可能性があります。アプリで「リセット」を実施後、再度計測を行ってください。 → P.12	
	計測結果は100g単位であり、100g未満は切り捨てとなりますので、必ず正確な重さが計測されるわけではありません。	
	食品が庫内壁に触れていたりすると重量が分散してしまい、正しい重量が測定できなくなります。食品が正しく収納されているか確認するか、食品を入れなおしてください。 → P.13	
		クリアケース、クリアバスケット、下段トレイが正しく取り付けられているか確認してください。 また重量センサーとの間にゴミや霜などがありますと、正確に計測できません。 各部品をお手入れしていただき、改めて計測を実施してください。
		収納した食品の重量は、庫内や食品の温度変化などにより、若干変動する場合があります。 アプリで「リセット」を実施後、再度計測を行ってください。 → P.12

こんなときは		こうしてください。こういう理由です。
ストック確認	食品を取り出してもアプリの残量表示グラフが変化しない	<p>重量計測は100g単位で行いますので、100g未満の食品を出し入れしても計測結果が変化しない場合があります。</p> <p>残量グラフの最大値は100%になります。収納した食品重量が保存した最大重量より重い場合は100%から変化しません。最大重量を保存したときに食品が正しく収納されていなかったり、保存した最大重量よりも収納した食品の重量が重かったりしますと、残量が正しく表示されない場合があります。 収納されている食品の重量をご確認いただくか、最大重量を設定しなおしてください。</p>
	収納した食品が設定した重量より少なくなったのに通知がない	<p>スマートフォンの設定で「日立コンシェルジュアプリ」の通知がONになっているか確認してください。</p>
		<p>通知は食品残量が設定値より重い状態から軽い状態になったときに1度だけ行います。設定値より重い状態に戻してから再び軽い状態にし、通知されるか確認してください。</p>
		<p>他にペアリングしたスマートフォンから「アラート重量設定」が変更されている場合があります。「アラート重量設定」の設定値をご確認ください。</p>
	何も収納していないのにアプリの残量表示グラフがゼロにならない	<p>クリアケース、クリアバスケット、下段トレイが正しく取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられたあと、設定画面の「重量センサー設定」で「リセット」を行ってください。</p>
アプリの使いかたや設定方法が分からない	<p>アプリの「サポート」をご参照いただくか、「スマートフォンの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口」までご相談ください。➔ P.31</p>	
その他	<p>操作パネルの接続ランプとWLANランプが点滅している</p> <p>本製品に異常がある場合、接続ランプ、WLANランプが点滅します。点滅の状態をご確認いただき、原因と対処法をご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ WLANランプが1回点滅したあと、接続ランプが4回点滅する →クリアケースがはずれている、もしくは正しく取り付けられていない可能性があります。クリアケースが正しく取り付けられているかご確認ください。 ・ WLANランプが1回点滅したあと、接続ランプが6回点滅する →下段トレイがはずれている、もしくは正しく取り付けられていない可能性があります。下段トレイが正しく取り付けられているかご確認ください。 ・ WLANランプが1回点滅したあと、接続ランプが8回点滅する →制限重量を超えた量の食品が収納されています。食品の収納量を減らしてください。➔ P.30 ・ WLANランプが2回点滅したあと、接続ランプが点滅する →本製品に搭載しているセンサー類に異常がある可能性があります。修理のご依頼や修理に関するご相談窓口までご連絡ください。➔ P.31 	

仕様

型式	R-KC11R		
種類	冷凍庫		
定格内容積	113L(68L)		
外形寸法	幅	460mm	
	奥行	585mm	
	高さ	1,110mm	
定格電圧	100V		
定格周波数	50/60Hz 共用		
電動機の定格消費電力	50Hz 62W / 60Hz 57W		
電熱装置の定格消費電力	75W		
年間消費電力量	ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。		
質量	31kg		

※〈 〉は、食品収納スペースの目安です。

- 定格内容積は、日本産業規格 (JIS C9801-3:2015) に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品 (トレイやバスケット等) を取りはずした状態で算出したものです。
- 食品収納スペースの目安は、日本産業規格 (JIS C9801-3:2015) に基づき、庫内部品を取り付けた状態で算出したものです。
- 消費電力量試験での目標値の区分は、本製品を「冷凍」設定にて使用した場合は冷凍庫、「冷蔵」「パントリー」設定にて使用した場合は冷蔵庫になります。目標温度の区分は日本産業規格 (JIS C9801-1:2015 および 9801-3:2015) に定められています。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

消費電力量について

- 年間消費電力量は、JIS C 9801-3:2015 で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
- 使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使いかた等により変動する場合があります。

年間消費電力量測定方法の概要

JIS C 9801-3:2015 消費電力量測定方法				
種類	冷凍冷蔵庫		冷蔵庫	冷凍庫
	「スリースター」「フォースター」機種			
庫内温度	冷凍室	冷蔵室	冷蔵室	冷凍室
	-18℃以下	4℃以下	4℃以下	-18℃以下
周囲温度	32℃ 及び 16℃			
周囲湿度	32℃測定時: 70±5%		16℃測定時: 55±5%	
消費電力量の表示	年間消費電力量 (kWh/年)			
	(周囲温度 32℃測定による1日当りの消費電力量 205日分と周囲温度 16℃測定による1日当りの消費電力量 160日分の合計)			

冷凍室の性能

本製品を「冷凍」設定にて使用した場合の冷凍室の性能は ******* (フォースター) です。冷凍室の性能は、日本産業規格 (JIS C9607) に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度 (食品温度) によって表示してあります。

■ 冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷凍庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

記号	*** フォースター
冷凍負荷温度 (食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

トリプルパワー脱臭

3種類の脱臭素材の組み合わせによって、硫黄系・チツ素系・アルデヒド系・酸系の4大臭気を含む庫内のさまざまなにおいを脱臭します。

収納できる食品の重さの目安

部 品 名	クリアトレイ	クリアケース	スライドクリアバスケット	クリアバスケット (下段トレイ)	ドアポケット
食品の重さ	4kg	15kg	5kg	15kg	1kg

収納できる食品の重さには制限があります。収納する食品の重さの合計が、各トレイ、バスケットの目安を超えないようにしてください。

別売部品

■ 次の部品を購入する場合は、必ず販売店にお使いの冷蔵庫の型式をご指定のうえ、専用の部品をお買い求めになってください。

こんなときに	商品名	商品型式	希望小売価格
地震に備えて	冷蔵庫用地震転倒防止ベルト	R-826CV 300	1,144円 (税込)

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

お客様ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください

または「日立家電品についてのご相談窓口」(下記)にご相談ください。

※下方の内容は予告なく変更させていただく場合がございます。最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのときは」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」や「使いかた動画」
など各種情報をご覧ください。



日立家電 サポート

検索



商品情報や使い方に関するご相談

(機能・操作・設定などのご相談ができます)

電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問合せ方法を準備しております。
詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11

携帯電話 **050-3155-1111**(有料)

FAX 050-3135-2134(有料)

■受付時間：9:00～17:30(月～金)
(土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)

修理に関するご相談

(修理のご依頼やご相談ができます)

24時間

受付希望の方は
「Web受付」へ

日立家電 修理 Web

検索



電話、FAXで
受付希望の方は
「お電話受付」へ

TEL 0120-3121-68

携帯電話 **0570-0031-68**(有料)

FAX 0570-2006-57(有料)

■受付時間：9:00～18:00(月～土)
9:00～17:00(日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)
または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品

検索



スマートフォンとの接続やネットワーク接続に関するご相談窓口

TEL 0120-554-201

■受付時間：9:00～17:30(月～金)(土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)

《発信者番号通知のお願い》

「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

サービスエンジニア訪問によるスマートフォンとの接続設定サービス(有償)をご用意しております。
右のコードからお申込みいただくか、上記の電話番号よりご依頼ください。



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えてお掛け直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。



日立修理ご利用規約

検索

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。



この J-Moss グリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が JIS C 0950:2021 による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページをご覧ください。https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

愛情点検



長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状
はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時に
ご注意ください

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証とアフターサービス

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りのときは」(→P.24~29)に従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下のことをお知らせください。

1. 型式：ドア内側の銘版(シール)に記載されています。
2. 故障の状況：できるだけ詳しく。

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合は費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

■補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

日立冷凍庫保証書

出張修理

HITACHI

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年間
	冷凍サイクル：5年間
※お客様	ご芳名 様
	ご住所〒 電話 ()
※販売店	住所・店名
	電話 ()

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

●冷凍サイクルとは

コンプレッサー、凝縮器、毛細管、冷却器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。なお、冷却器用ファン、冷却器用ファンモーターも含まれます。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- (イ) 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。

●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」(→P.31)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にお問い合わせください。

(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「お客様ご相談窓口」(→P.31)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご連絡ください。

(ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

2. ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理のご依頼になれない場合には、「お客様ご相談窓口」(→P.31)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご相談ください。

4. 離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。

5. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。

(ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両、船舶への搭載》に使用される場合の故障及び損傷。

(ホ) 故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。

(ハ) 本書のご提示がない場合。

(ロ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

6. 食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。

7. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

8. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

9. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.